

令和6年度 教育基本方針

和泉市立横山小学校
グランドデザイン

学校教育目標 『主体的な子どもを育てる』～豊かなつながりを育む～

「翔け楨尾学園」として、南横山小学校・楨尾中学校とつながる

めざす学園生像

- 学び続ける人
- 認め合いつながれる人
- 自ら行動できる人

めざす教師の姿

学び合う集団を育成すべく、学び続ける子どもとつながり「認めて伸ばす」指導が的確にできる「主体的、対話的で深い学び」の授業実践を探求する

めざすは、信頼される学校！

「かがやけ」子ども！

- か・・・かんがえる子
- が・・・がんばる子
- や・・・やさしい子
- け・・・けんこうな子

【学校経営の重点】

- (1) 学力の向上(基礎・基本の徹底と生きる力の育成)
- (2) 体力の向上(自らの命を守り、ゆとりと余力ある体力の育成)
- (3) 指導力の向上(わかる授業の創造)
- (4) 地域・保護者との連携
- (5) いじめ・不登校を生み出さない学校
- (6) 安心・安全な学校(危機管理意識を含む)
- (7) 自他の命を大切にする児童の育成

地域とともにある学校

地域の人・自然とつながる学校
コミュニティ・スクールの充実

- ① 絶え間ない授業改善に努め、授業力を高める。
- ② 教員どうしの専門性を生かした協働的な指導体制を築く。
- ③ 自己有用感を高めるための取組みを推進する。
- ④ ICT機器を効果的に学習活動に活用する。
- ⑤ 児童理解を深め、一人ひとりの良さを伸ばす指導を行う。
- ⑥ 自他の命を大切にし、人権を尊重する心を育む。
- ⑦ 危機管理の意識を徹底する。

【学力向上】
○教職員一丸となって、一つの組織として取り組み、子どもたちの学力向上をめざします。

～ 楨尾学園 授業スタンダード ～
(めざす授業)

- ・一人ひとりの学びを大切にする授業
- ・主体的に学ぶ授業
- ・対話的に学ぶ授業
- ・深い学びのある授業
- ・ICTを活用した授業

【人権・支援教育】

- 9年間にわたる、つながりのある生活指導(児童)・生活指導、支援教育で子どもたちの生きる力を育てます。
- 南横山小の各学年との交流および6年生と楨尾中生徒との交流を通して、子どもたちの豊かな心を育てます。
- 南横山小、楨尾中と合同で実施する行事を通して、子どもたちの豊かな心を育てます。

【生活・健康教育】

- 学級や部活動でリーダー育成に努めます。またリーダーを中心とした協働に重点を置き、「何でも自分たちの力でする」活動を啓発します。
- 委員会・係活動における【縦割り】をポイントに、学齢に応じた活動計画を児童生徒・教員が協力して作成します。(式典・体育大会・文化活動発表会・交流給食・レクリエーション・行事での活動発表など。)
- 授業での班活動では、対話的な活動と自分の中で深める活動をバランスよく取り入れ、多様な考えを知りながら、自分の考えをまとめていく「生きる力」の醸成を図ります。
- 社会に出るための決まりを主体的に守りあおうとする態度を育てます。

P

A

D

C